

子どもから大人まで、 (八木田) みんながつながる八木田町内会

みんなの居場所と役割が地域をつくる

八木田町内会では、専門部会にわかれて各種の活動が行われています。

八木田少年会育成会は、「同じ学校に通っている友だち同士と一緒に楽しめる方がいい」と考え、他地区からの参加も可能です。他地区の保護者も役員を担い、育成会の活動の主体となって活躍しています。

福祉文化部では、平成18年から「ふれあい広場」を月1回、開催しています。民生委員からの「高齢者が集まる場が必要」という声から始まったふれあい広場は、高齢者と子どもが交流できる場にもなりました。ふれあい広場に来る参加者同士が声をかけ合い、お休みをする



▲子どもたちとクリスマス会

人がいると電話や訪問をするなど、日々お互いを気にかけて合う様子も見られています。

毎年4月には、八木田地区内の鎮守様である神明神社境内の桜をライトアップして、地区の皆様の観桜会を行っています。10月の秋の例大祭では、初めは段ボールでの、次いで本格的な「子ども神輿」を製作し、町内を練り歩きました。子どもたちとお父さん、お母さん、そしておじいちゃん、おばあちゃんの楽しい思い出となるひとときでした。

例大祭に合わせて、福祉文化部・防災部が協力して炊き出し訓練を行っています。炊き出し訓練は、400食準備した芋煮がなくなくなるほどのにぎわいぶりです。

行事をとおして地域の住民の日常の結束が強まり、地域に笑顔が広がっています。



▲桜つづみ



▲ふれあい広場